



未来を漢字る(感じる)一文字決定

川西市出身でプラントハンターの西畠清順さんが揮毫
【問合せ】経営改革課 ☎ (740) 1120



筆を入れる西畠清順さん

昨年12月、広報誌などで募集した「2014年を振り返り、そこから連想される2015年へとつなぐ漢字一文字」に計226通の応募があり、市長などで構成する選考委員会で、「咲」の字が選ばれました。

川西のまちが兵庫県だけでなく、日本の中で咲き誇る存在であってほしいという理由から決定したもので、今年1月5日には、植物卸問屋(株)花字の5代目でプラントハンターとして活躍している川西市出身の西畠清順さんが揮毫。現在、市役所1階正面玄関付近に掲示しています。

優秀賞に選ばれた大和東の尾崎さんにサイン入りグッズと揮毫した色紙などを、また、応募者の中から抽選で4人にきんたくんグッズが贈られました。

新名神高速道路完成に向けて工事が進行中

新名神高速道路の供用に合わせ、29年3月末に完成予定

新名神高速道路は、中国道と山陽道の分岐点である神戸JCTから名神高速道路との分岐点の高槻第2JCT間の約41kmを29年3月末に供用開始の予定で、石道、西畦野、東畦野地区で工事が進められています。

また、新名神(仮称)川西インターチェンジへのアクセス道路である県道川西インター線を市が工事を進めています。これらの道路は、新名神高速道路の供用に合わせ29年3月末に完成する予定です。詳しくは道路整備課 ☎ (740) 1183 へ。



(仮)川西I.C.上空から石道地区を望む



完成予想イメージ図

平成28年8月1日にオープン予定

市民体育館が生まれ変わります

トレーニングルームや多目的運動室を設置
テニスコートは人工芝舗装に

市民体育館と市民運動場をリニューアル。新しい体育館は現体育館の西側に建設され、トレーニングルームや多目的運動室が設けられます。運動場のテニスコートは全て新しい人工芝舗装となり、運動場兼野球場は水はけの良いグラウンドとなります。

これらの施設は、川西市スポーツ・ウェルネス(株)が建設から管理・運営を担当。健康増進に関するサービスの提供やスポーツ関連グッズの販売も開始する予定です。

整備期間は27年7月から29年3月。整備期間中、体育館は通常通り利用可能ですが、運動場は、27年12月から28年3月まで、使用できません。

オープン予定は運動場が28年4月1日、体育館が28年8月1日。詳しくは市ホームページか公共施設再配置推進室 ☎ (740) 3737 へ。

健幸増進へ新たな施設

27年12月～28年3月
運動場は使用できません

川西市長

8



今月の

あんばい へえ話

運動施設のリニューアルで「健幸なまちづくり」を

美津濃(株)を代表企業として構成される事業者を選定しました。同事業者の持つノウハウが最大限に発揮されることで、これまでの体育館利用に加え、専門スタッフによるトレーニングルームの運営やシニア向け健康増進プログラムの提供、スポーツクリニックなどが可能になります。また、体育館と一体管理されるテニスコートやグラウンドも性能向上が図られます。

本市では、これを契機に、人々が健康で生きがいを持ち、安全安心に生活できる「健幸」なまちづくりをさらに推進していきます。

整備期間中は、皆さんにご不便をおかけしますが、整備後は、これらの施設を大いにご利用いただき、健康づくりに役立てていただければと思います。

大塩民生